

# 教護会だより

第101号

発行日 令和3年10月15日(金)  
発行者 山形県立米沢工業高等学校  
全日制教護会  
TEL (0238)28-7050(代表)  
URL <http://www.yonezawa-th.ed.jp>  
編集 全日制教護会広報委員会  
印刷 株式会社 カワサキ印刷



## 10年目の震災復興 ボランティア



山形県立米沢工業高等学校では、「PTA(保護者と教職員の会)」のことを「教護会」と呼んでいます。  
保護者と教職員の連携のもとに、本校教育の推進と生徒の健全な育成を目指して活動を行っています。



入学式



初めてのホームルーム



対面式



部活動紹介



学級懇談会

## 1 学年主任 & 担任から (写真とメッセージ)



1 学年主任  
英語科

につた おさむ  
**新田 修**  
先生

夢の実現に向けて充実した高校生活を送りましょう。一日一日の積み重ねが、3年後そしてその後の人生を作っていきます。共に頑張りましょう。



1 組担任  
機械生産類

くわばら けんすけ  
**桑原 健輔**  
先生

Good and New! 日々みんなの良いところを見つけてみましょう。見方が変わると変わっていきます。クラスみんなで成長していきましょう!



2 組担任  
数学科

たかはし みねひろ  
**高橋 峰洋**  
先生

社会人に必要なものを、3年間を通して学んでください。今までにない時代に直面していますが、変化を楽しめる心の余裕をもちましょう。



3 組担任  
理科

たけだ だい  
**武田 大**  
先生

Work while you work, play while you play,「よく学び、よく遊ぶ」



4 組担任  
建設環境類

なす まなぶ  
**那須 学**  
先生

どんな高校時代を過ごしたら、なりたい大人になれるだろう? なりたい大人になっていたら、きっと幸せだよ。それは、君たちしだい。



5 組担任  
建設環境類

しまめき はやと  
**島貫 隼**  
先生

入学して半年。日々、なんとなく過ごしていませんか? 何気なく毎日を迎えず、昨日の自分を更新し、未来ビジョンを描き続けましょう。

# 5月 May

地区総体壮行式



地区総体（サッカー）



生徒総会



避難訓練

# 7月 July



インターハイ・甲子園予選等の壮行式



甲子園予選 山形大会



中学校との懇談会



教護会生活委員会 立哨指導



甲子園予選 全校応援



薬物乱用防止講話



電気工事業組合交流会



1学期表彰式

# 6月 June



県総体 登山



ものコン化学分析



ものコン測量



県総体 サッカー



ものコン電気工事



ものコン電子回路（練習）



ライフデザインセミナー



教育実習生のあいさつ



教育実習生へのお礼

# 8月 August



技能検定（フライス盤）



小型建設車両講習



技能検定（電子機器組立）



技能検定（旋盤）



マイスター技能講習



Google Meet による始業式



C類先輩と語る会





## 教護会からのご挨拶

教護会会長

伊藤 和 弥

教護会会員の皆様におかれましては、日頃より本会に対し格別なご理解とご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。本会の役割は、学校教育目標である「健康で心豊かな、想像力とたくましい実践力のある工業技術者」を育成する為に、学校と家庭そして地域が連携し、子供達を育てる事にあります。本会はPTAと称しないで「教護会」としています。昭和22年終戦直後の発足時「子供達の教育だけは護り育てていかなければならない」という親達の願いと決意があると記録にあります。私達は、先人たちが組織に残したこの「教護会」の意味を考え、今の子供達にできる事を実践していかなければと考えます。歴史ある教護会を更に活発な活動になるように、また先人たちの想いを次に繋げる役割を担うように取り組んでまいります。

さて今年度は昨年度より継続している新型コロナウイルスの影響下にあり、生徒、教職員の皆様、保護者の皆様におかれましては大変な苦勞をされていると考えます。しかしながら皆さまのご協力とご尽力により本校での拡大はございません。心より感謝させていただきます。一刻も早い収束を願う心情ではありますが、ウイルスの影響は型を変え拡大しております。引き続きのご配慮を宜しく御願ひ致します。

また、感染拡大防止対策として様々な活動ができなかったり、規模を縮小しての活動となっております。特別な期間ではありますが、生徒たちの成長や時間は着実に進んでおり、社会に出ていなくてはなりません。今の社会では特別な技術や知恵が必要であり、人間力が試されます。本校は「教護会」として人間力を育てていきたいと考えます。

最後に制限がある中ではありますが、教護会の活動に対し、これまでと同様にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



## 未来の米工

校 長

佐藤 正

教護会の皆様には、日頃より本校教育活動に対し格段のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大によって学校教育活動が中止あるいは縮小を余儀なくされましたが、今年度は、生徒およびご家庭での新たな生活様式と感染防止対策の遵守によって、予定する学校行事等に取り組むことができています。依然、コロナ感染の収束に兆しが見えない現状ですが、引き続き感染防止にご協力をお願いいたします。

さて、本校は明治30年の創立から124年を迎えました。令和3年3月末の卒業生総数は27,429人、実践力ある工業技術者として県内外の企業等に活躍をしています。しかし、急速な人口減少と少子高齢化が進み、高度化された先端技術によってDXをはじめとする社会や生活の在り方そのものが劇的に変わり、予想が困難なものとなっています。このような時代において生徒達が置賜の歴史や文化を大切にしながらも、持続可能な地域発展の担い手となるために、本校は令和7年度より県立米沢商業高等学校と統合し、県立米沢産業高校(仮称)(以下「新高校」と称する)として地域の核となり、その責務を果たしていくことになりました。すでに新高校の教育基本計画については昨年度中に策定され新聞等で公開されています。全日制の課程では、工業科として5クラス、商業科2クラスの7クラスとなります。また、本校には夜間定時制の課程も設置されていますが、令和5年度に産業科から総合学科に学科改編し、その後、令和8年度からは学び舎が現米沢商業高校校舎に移り、昼間定時制へと生まれ変わります。

今後は教育課程、設備、校名をはじめとする様々な内容について外部有識者と共に検討していくことになります。

結びに、新高校の未来を期待していただくとともに、今後も本校教育へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 令和3年度 教護会役員

|         |       |           |
|---------|-------|-----------|
| 常 任 顧 問 | 佐藤 正  | (校 長)     |
| 会 長     | 伊藤 和弥 | (3-4 颯琉)  |
| 副 会 長   | 皆川 正春 | (2-4 奈那)  |
| 副 会 長   | 沼澤 克幸 | (1-4 佑季)  |
| 副 会 長   | 土屋 仁  | (教 頭)     |
| 監 事     | 本間 浩  | (2-3 経一郎) |
| 監 事     | 安藤 隆則 | (職 員)     |

### [学年関係]

|       |       |           |             |
|-------|-------|-----------|-------------|
| 3 学 年 | 伊藤 和弥 | (3-4 颯琉)  | 学年会長・教護会会長  |
|       | 赤木 千明 | (3-3 駿介)  | 学年副会長       |
|       | 沼澤 克幸 | (3-2 佑佳)  | 学年副会長(兼務)   |
| 2 学 年 | 皆川 正春 | (2-4 奈那)  | 学年会長・教護会副会長 |
|       | 佐竹 晶枝 | (2-1 慶次郎) | 学年副会長       |
|       | 遠藤 政喜 | (2-5 悠貴)  | 学年副会長       |
| 1 学 年 | 沼澤 克幸 | (1-4 佑季)  | 学年会長・教護会副会長 |
|       | 角屋奈緒美 | (1-5 真奈美) | 学年副会長       |
|       | 伊藤 博昭 | (1-2 藍樹)  | 学年副会長       |

### [専門委員長]

|       |       |          |
|-------|-------|----------|
| 生活委員長 | 武田 純一 | (3-4 逸勢) |
| 広報委員長 | 安部 照薫 | (3-1 馨介) |

### [職 員]

|       |        |       |          |
|-------|--------|-------|----------|
| 伊藤 裕之 | (事務部長) | 山口 憲司 | (進路部長)   |
| 小関 和榮 | (総務部長) | 新田 修  | (1 学年主任) |
| 竹田 晴誉 | (教務部長) | 押野 由夏 | (2 学年主任) |
| 安藤 隆則 | (生徒部長) | 佐藤 忠博 | (3 学年主任) |

## 第70回全国高校PTA連合大会を 視聴して

総務部長 小関 和 榮

今回の全国大会は、昨年延期されたため再び島根県担当でwebでの開催になりました。

記念講演会では、「小泉八雲から見た日本の魅力」と題して講演が行われました。小泉八雲は偏見をあまり持たず、他者への公平で、愛のある眼差しをもつ「オープンマインド」という考え方を持っていました。また、氏は「教師は無味乾燥な事実を創造のスパイスで味付けをする人」であるとも語っていたそうです。

大会テーマは、会場の島根県らしく「ご縁づくり」～新たな明日への礎のために～と題して、配信されました。

第1分科会では「学校教育の形とこれからの学びのデザイン」と題して学習の方法や評価の方法について語られました。最後に模擬授業も行われ、今までの「教わる授業」から「考えたくなる授業」への転換ということで、情報機器を使いながら調べたりして深めていく授業展開が行われました。

第2分科会では「正しく怖がる」で創るネットとのご縁と題して、ネット問題について講演が行われていました。その中で日常とネットは同じである。日常でやっていいことはネットでやっていい。日常でやって悪いことはネットではやらないという考えでネット配信を行えばよいと話されていました。

第4分科会では「体験でつなぐ人々」とのご縁というテーマで、将来を考えると、その種になるものが、それまでの体験の中にあるので、身近にいる親がそれに気づいて進路のアドバイスをあげられるとよいという話がされました。

全てを見ることは出来ませんが、意義のある講演だったと思います。今回は、石川県での開催になります。





# 令和3年度 体育祭

## 競技種目と結果

| 種目          | 第1位 | 第2位 | 第3位     |
|-------------|-----|-----|---------|
| バレーボール      | 3-4 | 2-4 | 3-3、2-3 |
| バドミントン      | 3-5 | 3-2 | 2-5、1-3 |
| ソフトボール      | 3-4 | 3-5 | 3-1、2-2 |
| サッカー        | 3-4 | 2-4 | 3-1、3-5 |
| eスポーツ (1日目) | 2-1 | 3-3 | 2-2、2-5 |
| eスポーツ (2日目) | 2-1 | 3-3 | 3-4、3-5 |
| 総合成績        | 3-4 | 3-5 | 2-1     |

## 競技の様子



### 編集後記

今年度の広報委員会の活動として、年度当初の合同委員会は予定どおり開催され、教護会だよりの編集方針や進め方などについて委員の皆さんと確認をさせていただきました。順調なスタートかと思われましたが、8月に計画していた第1回の編集会議が地域の感染拡大の影響により中止せざるを得なくなりました。広報委員の皆さんには文書で割付案を見ていただいたり、限られたメンバーで校正を行うなど制約された中での活動ではありましたが、何とか教護会だより101号の発行となりました。次の102号においては広報委員が集まり楽しく編集作業を実施できることを願っております。

広報委員長 安部 照薫



5月 合同委員会時の  
広報委員会の様子